

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サンクトペテルブルク日本国総領事館

記入日 2013年7月30日(火)

1. 現地の建設工事に係る経済情報

以下は連邦統計局のサイトからの情報。

サンクト・ペテルブルク市

資料名：2013年1月から5月までペテルブルク市内で85万3200平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から5月までペテルブルク市で建設分野に1146億2110万ルーブルが支出された。

URL：http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

レニングラード州

資料名：2013年1月から5月までレニングラード州で41万7300平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から5月までレニングラード州で建設分野に241億7600万ルーブルが支出された。

URL：http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

特になし。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p><u>サンクト・ペテルブルク市</u> タイトル『「ネフスカヤ・ラートゥシヤ」の2軒の建物が今夏稼働予定』 ビジネスセンター7棟、4ツ星ホテル及び行政府庁舎から成る新しいビジネス区域プロジェクト「ネフスカヤ・ラートゥシヤ」(市行政府の一部の機関が転入予定)の建物2棟の建設が終了し、国家単一企業「市財産ストック検査・価格評定局」が、これら建物の検査を行った。建物の総面積は68,340㎡であり、今夏にも稼働予定。また、今年中にAクラスのビジネスセンター2棟及び市行政府用の建物が建設される予定。</p>	2013/7/8 「フォンタンカ」通信	なし
2	<p><u>サンクト・ペテルブルク市</u> タイトル「プルコヴォ空港新ターミナルの稼働予定」 同ターミナルは90%が建設完了しており、2013年11月29日に稼働予定(注:同ターミナルの稼働に伴い、旅客機の運航は同ターミナルに集約され、従来の国内線ターミナルであったプルコヴォ1は空港職員用のオフィスとなり、プルコヴォ2は廃止される)。2009年6月、ドイツのFraport Group(ドイツ)、ギリシャのCopelouzos Group(ギリシャ)及びVTBキャピタル(ロシア)によるコンソーシアム「サンクト・ペテルブルク・エアー・ゲート」社が落札し、PPP方式による同ターミナルの建設を開始した。 新ターミナル(総面積約10万平方メートル)の2013年の年旅客数は1,200万人が見込まれている。新ターミナルの周辺にはホテル、ビジネスセンター、駐車場などの施設が建設される。最近、8階建ての4ツ星ホテル(総面積1万平方メートル以上)の建設が完了した。</p>	2013/7/16 「サンクトペテルブルク報知」新聞、2013/7/23 「イタル・タス」通信	なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向(報道情報以外)

市行政府建設委員会は、市内の中心部に位置する「Konnyushennaya」地域と「北部Kolomna・新オランダ」地域の歴史的建築物の検査及び測量に関する入札の条件を変更した(5月23日付「最近の動向」参照)。

契約価額は3億4470万ルーブルに減少。入札申請書の提出期限は8月19日にまで延期。8月26日、同委員会のオフィスにて落札した会社が発表される予定。

同入札の条件で、418棟（総面積58万3千㎡）の建物が測量・検査検査される予定。

[URL:http://zakupki.gov.ru/pgz/public/action/orders/info/common_info/show?notificationId=6241603](http://zakupki.gov.ru/pgz/public/action/orders/info/common_info/show?notificationId=6241603)